

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人

第2068回例会

2015-1/20(火) 天気(曇り)

□例会場：ホテルキャッスル

□司会進行(SAA)：宮館 順治 君

□点 鐘：PM6:30 布施 富将 会長

会長挨拶



皆さんこんばんは。あらためて、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。先ほど、ご祈禱をしていただいたわけですがその中で、6名の方の歳祝いをご祈念いたしました。80歳の傘寿 武田和夫さん、長谷川清彦さん、70歳の古希 武田秀則さん、長沢一好さん、60歳の還暦 鈴木利明さん、寺崎利彦さん、誠にありがとうございます。あらためて今年一年のご多幸をお祈りしたいと思います。

今年も新年のご祈禱をいただき、さて何をお祈りしようかと思いました。まずは山形南ロータリークラブ会員皆さんの「健康」と「商売繁盛」をお祈りいたしました。その後「厄年」について宮司さんからお話があり

— 新 年 会 —

ました。そもそも厄年とはいつごろからどんなふうにあるのかと思い、少し調べてみました。古くは平安時代から伝えられているようですが、その風習や考えは地方によってさまざまだったようです。その後、明治時代から現在の風習に統一されたようです。男は25歳・42歳、女は19歳・33歳とありますが、42はしに(死に)19は重苦、33は散々などの語呂合わせで、根拠のない迷信だとの意見もあります。しかし実際には体や精神の変化のときとして迷信ばかりともいえないという意見もあり、厄年の歳にはより慎重にその年を暮らした方がよさそうです。

本日は「新年を祝う会」です。おおいにコミュニケーションをとっていただき懇親を深めていただきたいと思います。皆さん、今年1年よろしくお祈りいたします。



乾杯
寺崎 利彦君



中締め
高梨和夫バスト会長

例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形南ロータリークラブ 新年会



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	53名		41名	
前回修正	54名	52名	52名	100.0%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形北) 太田幸一郎 青山治右衛門 (山形西) 川合 賢助 土屋 瞬	鈴木 利明 土田 貴英	新野 義章 鎌倉 拓史	川合 賢助 神崎 祐子

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは?

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは?

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員